

I 研究主題

「主体的な姿」を目指した授業づくり（2年計画の2年次）
～コミュニティ・スクールの推進を通して～

II 主題設定の理由

本校では、平成30年度より学校目標に「仲間とともに今を主体的に」を掲げ、教師主導ではなく児童生徒主体の教育活動を行っている。研究推進においても、児童生徒一人ひとりが「今」、いきがい、やりがい、手応えを感じられる授業を目指し、授業づくりや授業改善を行ってきた。

令和2年度研究では、テーマを『主体的な姿』を目指した授業づくり～単元・題材構想シートと個別の評価シートの活用を通して～』として、授業づくりと三観点による評価に取り組んだ。年間を通じて、授業づくりや授業改善についてPDCAを行い授業担当者間で検討、共有すること、児童生徒について年間目標や単元目標を検討、共有することを通して、目指す主体的な姿について、どのような授業づくりをすべきか追究してきた。

昨年度のまとめから、観点別の評価の仕方を具体的に理解できたことや、シートの活用が職員間で共通理解を図るためのツールとなったことが成果として挙げられた。一方、「主体的な姿」の捉え方の見直し、シートをより実践で活かせるような工夫等が改善点として挙げられた。

昨年度、令和3年度の学校経営方針として、コミュニティ・スクールの推進が重点として打ち出されたため、昨年度末の全校研究会の場では、テーマを継続しコミュニティ・スクールの取り組みを中心に取り入れて進めていくことを確認している。

このことから、令和3年度の研究においては、コミュニティ・スクールに関わる単元・題材において、児童生徒が主体的に活動する授業づくりを目指していく。また、取り組みを継続し深化させていくためにも、授業実践を蓄積し内外に発信していきたいと考える。

以上のことから、本研究では、主題を『主体的な姿』を目指した授業づくりとし、副題を「コミュニティ・スクールの推進を通して」と設定することにした。

III 研究の目的

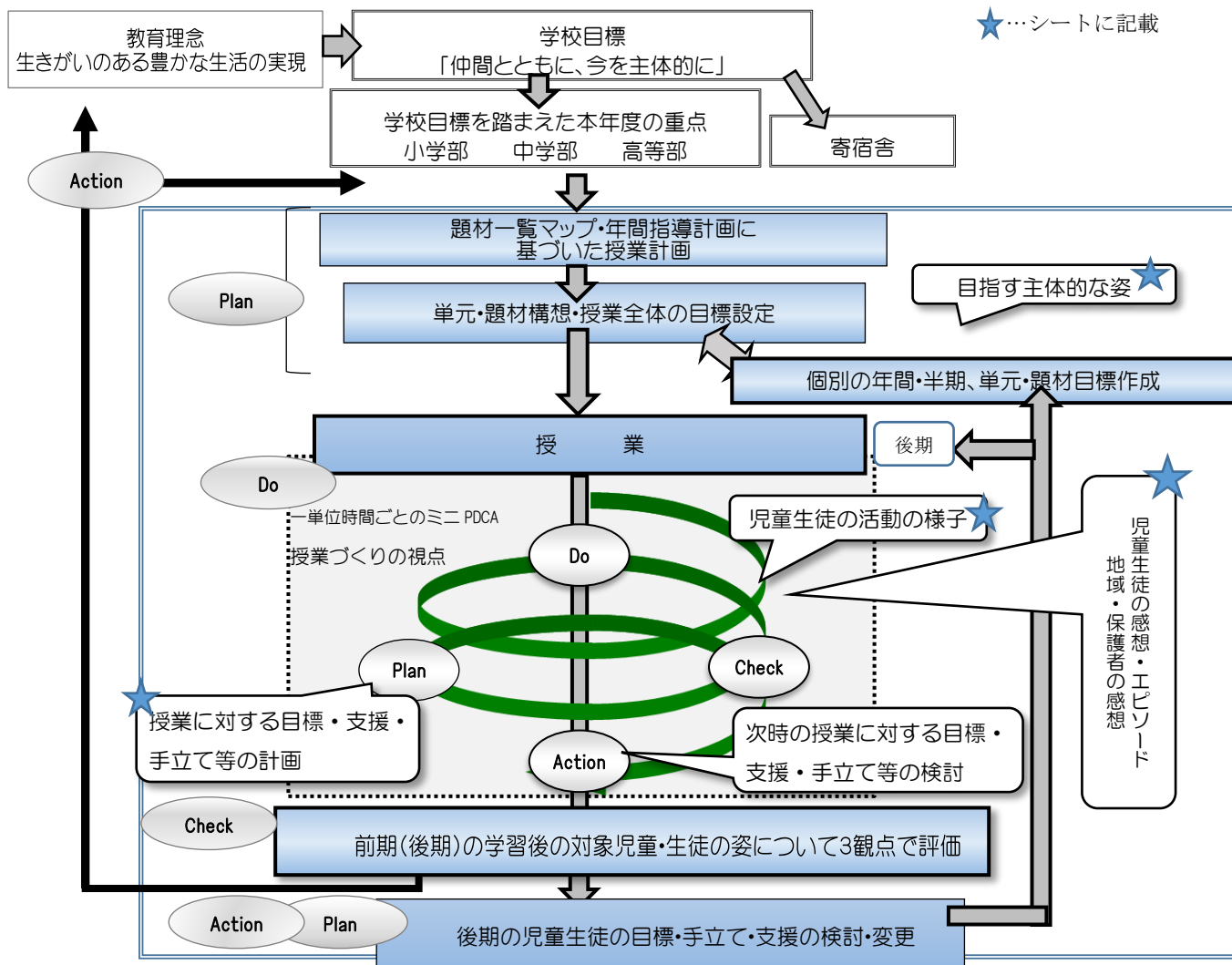
- ・単元や日々の授業において、目標や手立て・評価等の授業づくりをPDCAのサイクルで行う。目指す主体的な姿について職員間で共有し、どのような授業づくりをすべきか追究する。
- ・児童生徒の主体的な姿につながる、地域と連携・協働するよりよい教育活動の在り方を追究する。

IV 研究の内容・方法

- (1) 各学部等における「主体的な姿」の捉え方について、共通理解する。
- (2) 授業グループ＝研究グループと位置づける。題材一覧マップ・年間指導計画に基づき、コミュニティ・スクールに関する単元計画・目標を立て、実践する。
- (3) 授業実践後、児童生徒の活動の様子を記録する。
- (4) (3)で記録した付箋を拡大した実践記録シートに貼る。その際、児童生徒の様子が、三つの観点のいずれに当てはまるかを検討する。
- (5) 授業づくりに関して成果や課題をまとめる。
- (6) 主体的な姿について、年間を通して授業実践を振り返り、その変容や当初に設定した主体的な姿との妥当性の検証をする。
- (7) 地域や保護者との連携・協働の感想やエピソードを記録する。

【地域】関係職員・地域連携主任が聞き取り 【保護者】連絡帳など 【教職員】各自が記録

V 研究構想図




VI 推進計画

1 年度における研究内容

<p>1年次 R2</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各学部・研究対象授業で目指す主体的な姿を検討、授業を通して検証。 年間を通し、個々の目標と評価を検証し、仮説の妥当性を検討。 年間の授業実践を振り返り、次年度の題材一覧マップ・年間指導計画を立案。 ※ステップアップⅡ研修会に授業提供を行い、校外教職員からの意見を聞き、研究に反映させる。
<p>2年次 R3</p>	<ul style="list-style-type: none"> 題材一覧マップ・年間指導計画に基づいた、実践。 年間を通し、学習グループにおける目標と児童生徒の様子について記録。 まとめと考察。 ※開かれた授業研究会及びステップアップ研修Ⅱ研修会にて授業提供を行い、校外教職員からの意見を聞き、研究に反映させる。

2 令和3年度 日程

月	日	行事	内容
6	22 (火)	全校研究会①	テーマ、方法等の確認
7		研究日①学部研	グループの確認 シートの記入について
8	17 (火)	研究日②学部研	授業計画・振り返り
9	7 (火)	研究日③学部研	
10	19 (火)	研究日④学部研	
11	12 (金)	開かれた授業研究会並びにステップ アップⅡ研修会及び高教研講演会	
12	14 (火)	研究会⑤学部研	
1	18 (火)	研究日⑥学部研	
			まとめ
2	25 (金)	全校研究会②	2年間の研究のまとめ

〈様式1〉

実践記録シート

①日時	令和 年 月 日 () ~ 月 日 ()
②学部・学年 作業班	部
③領域・教科等	
④授業全体で目指す 主体的な姿 (年間)	
⑤単元・題材名	
⑥授業者名	
⑦単元題材の目標	・
⑧学習内容 ※箇条書き	
⑨支援・手立て	・場の設定、教材教具、教師のかかわり
⑩児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の学習の様子を具体的に記録する。(事前に付箋に記入) ・三観点のどこに当たるかを検討する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 知識・技能 主体的に学習に取り組む態度 思考・判断・表現 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に関わるエピソードや感想等も記載する。
⑪成果	・どのような支援が主体的に学習に取り組む態度につながったか 等
⑫課題	・課題、改善点 等

⑬職員の感想	・各自記入
⑭地域・保護者の方の 感想	【地 域】関係職員・地域連携主任が聞き取ったものを記載 【保護者】連絡帳等に記載があれば転記

単元・授業前

(1) ①～⑨については、事前(授業前)に記入。

単元・授業後

(2) ⑩について付箋に記入する。

(3) ⑬、⑭について記入する。

研究日 ※シートは、拡大印刷したものを使用。

(4) (2) で記録した児童生徒の様子について、三つの観点のどこに当たるかを検討し、分ける。

(5) 「⑪成果」「⑫課題」を記入する。「⑪成果」については、どのような手立て・支援が主体的な姿につながったのか等について記載する。「⑫課題」については、改善点も含めて記載する。

成果・課題については、次の単元・授業に生かしていく。